

# 1. 創 立

昭和22年5月5日開校（川村小12教室借用）

## 2. 所在地（海拔126m・北緯35° 21′ 44″ ・東経139° 5′ 33″）

〒258-0111 神奈川県足柄上郡山北町向原401の1番地 電話（0465）75 - 0755 FAX（0465）75 - 0760

## 3. 校旗、校章

○図案制作者……創立当時本町堂山に居られた画家露谷虹児氏

○寄 贈 者……伊勢丹（東京都）

○図案の意味……中央に浮かぶペン先は、学生の本分ともいふべき学問に励む姿、本校の生徒を形どり、鳩の両翼の広がり、若い生徒達が学習に運動に、人間性の涵養にと、その他いろいろな面に、若き日に若鳥のように元気いっぱい大空にむかって舞い上がり、活躍することを表わしたものである。そうした中に鳩、即ち平和を願って進み、生徒が将来において台地色の紫色のように上品であり、気品豊かな人間となって社会にとけこみ、飛躍する理念を象徴したものである。

○校 章……校旗の中央の図案をそのまま校章とした。

## 4. 地域の概要

本町は80kmの首都圏内にあつて神奈川県北西部に位置している。北部地域は丹沢山塊を中心に総面積の約90%を包含する丹沢・大山国定公園と県立自然公園の山岳地にある。山梨県、静岡県と境をなし、四季を通じこの地をおとずれる人が多い。また、この山岳地は清流酒匂川の源となっている。この川は溪谷美、鮎魚で名高く、南部の松田町、開成町と境をなし、足柄平野をつらぬき、相模湾にそそいでいる。

総面積約224.70km<sup>2</sup>の10%に当る南部平坦地にはJR御殿場線、国道246号線、東名高速道路が走っているが、今日の町並の中心地は旧東海道線本線とともに形成された。

保養地中川温泉や丹沢湖、洒水の滝、大野山、高松山等、観光と森林浴のできる町として脚光をあびつつあり、過疎化傾向もうすらぎ、今後の発展が期待されている。

## 5. 沿 革

昭和 22・5	山北中学校創立、初代校長露木広吉着任
” 23・4	川村小より14教室借用、PTA創設
” 24・4	川村小より11教室・山北高より6教室借用 二代校長加藤豊治着任
” 25・3	校歌発表会、南館12教室竣工
” 25・4	新校舎12教室、川村小より6教室借用 新校舎竣工祝賀式（15日）、校旗伝達式
” 26・4	川村小より6教室借用（1学期間）
” 26・5	三代校長村上菊丸着任
” 26・9	第二期校舎完成（本館、平屋）全生徒収容
” 29・3	体育館兼講堂落成式
” 30・4	共和中学校と統合（30・2. 平山、共和地区と合併、現山北町になる）
” 30・10	四代校長平田重次着任
” 32・4	職業科の工作室及機械室が完成
” 36・11	増築の鉄筋校舎竣工式（三教室・水洗便所）
” 37・2	給食開始
” 38・9	五代校長高橋政治着任
” 39・11	県中学校陸上競技大会優勝記念碑竣工

昭和	40・11	給食優良校として文部大臣より表彰
〃	41・1	給食優良校として県教委より表彰
〃	42・11	岩石園完成 (PTA 並びに町内一般有志の協力による)
〃	43・3	放送室・印刷室完成
〃	43・9	六代校長鈴木照雄着任
〃	45・10	七代校長小金信着任
〃	47・4	特殊学級設置 (小鳥小屋・温室完成)
〃	51・2	体育館の全面的改修工事
〃	51・6	用務員室の増築工事
〃	52・8	校舎 (本館・南館) 全面塗装
〃	53・9	八代校長奥津稔着任
〃	53・12	給食用施設 (ボイラー・煙突) の改修工事
〃	57・8	新校舎工事着工
〃	57・9	九代校長国島作太郎着任
〃	58・12	新校舎落成式
〃	61・4	十代校長瀬戸良平着任
〃	63・4	十一代校長北村光雄着任
平成	4・4	十二代校長稲葉陽一着任
〃	5・4	LL教室をパソコン教室に改修 (40 台)
〃	6・4	十三代校長関野健着任
〃	6・8	第1、第2理科室床改修工事
〃	8・7	防球ネット増設工事
〃	8・11	ガラス飛散防止貼付工事
〃	9・6	柔道場用軽量ソフト畳替え
〃	9・8	町防災倉庫・外用消火栓設置
〃	9・10	創立 50 周年記念式典
〃	10・1	給食電動ダムウェータ取替工事
〃	10・4	十四代校長井上貞夫着任
〃	10・10	「心の教室」開設
〃	10・11	文部省武道指導推進校研究発表
〃	12・4	十五代校長高橋喜和着任 適応指導教室開設 (岸、教員住宅)
〃	12・10	パソコン、デジタルボード設置
〃	13・4	十六代校長金子勇雄着任
〃	15・4	十七代校長富永彰着任 スクールカウンセラー配置
〃	18・4	十八代校長遠藤道夫着任
〃	19・7	校舎改修工事着工
〃	20・2	校舎改修工事完成式
〃	21・4	十九代校長芹野充央着任
〃	21・8	職員室にエアコン設置
〃	22・3	職員用ノート型パソコン 31 台導入
〃	23・4	二十代校長浄泉和幸着任
〃	23・7	二宮金次郎像の移設、除幕式
〃	24・8	体育館フロア改修工事
〃	24・12	ロンドンオリンピック女子マラソン出場記念尾崎好美選手モニュメント設置



## 6. 教育研究の沿革

昭和	22年度	社会教育の研究2月26日発表
〃	23 〃	他教科の関連及び生徒指導の研究
〃	23 〃	教科指導の能率化（特にカリキュラム）及び5日制の研究
〃	25 〃	特殊教育の振興11月28日中間発表
〃	26 〃	特殊教育の研究3月4日発表
〃	27 〃	基礎学力の向上方策（主として実態調査）（県指定実験学校） 2月16日第1年度発表
〃	28 〃	基礎学力の向上方策（特に知識、理解、技能について）（県指定実験学校） 2月3日第2年度発表
〃	29 〃	基礎学力の向上方策（特に態度について）2月3日第3年度発表
〃	30 〃	基礎学力の向上方策（特に問題解決力について）2月3日第4年度発表
〃	31 〃	基礎学力の向上方策（特に実践記録を中心として）11月22日第5年度発表
〃	32 〃	産業教育をすすめるために各教科の経営はいかにあるべきか。（文部省指定） 11月26日中間発表
〃	33 〃	産業教育の研究11月21日第2回中間発表
〃	34 〃	6月24日産業教育指定校合同発表会（伊勢原市）6月26日産業教育指定校として発表 各教科のカリキュラム（特に教育技術、学習展開に重点）
〃	35 〃	教育計画の樹立（特に教育課程、資料、実践記録に重点）
〃	36 〃	教育課程の研究、（特に技術、家庭科教育課程の研究）（県実践学校）
〃	37 〃	教育課程と基礎学力の研究6月12日技術、家庭科実践学校研究発表
〃	38 〃	学校教育全般の向上、学校給食（県実践校）
〃	39 〃	教育計画の整備と学力、生活態度の向上をはかる。
〃	40 〃	学習の計画的・能率的運営、体力向上、公德心の養成
〃	41 〃	基礎的な教養を身につけ、生活の規律を正し、生活態度の確立をはかる。
〃	42 〃	自律学習の研究第1年……教科学習を通じての自律学習のあり方 社会福祉事業普及校指定その意義と校内における実践化
〃	43 〃	自律学習の研究第2年……家庭学習の実態調査 社会福祉事業普及校指定社会福祉活動の定着化と校内外における啓発実践活動
昭和	44 〃	教育効果をあげるための人間関係はいかにあるべきか……教師、生徒の心のつながりを 重視した指導（1年目）44年度教科書研究協力校（文部省指定）
〃	45 〃	教育効果をあげるための人間関係はいかにあるべきか……教師、生徒の心のつながりを 重視した指導（2年目） 個別指導……その機会と方法
〃	46 〃	実践化をめざす道德教育の全体計画及び指導計画の改善（1年目）（文部省指定）
〃	47 〃	実践化への志向を高めていく契機としての道德授業のあり方（資料とメモを中心として） （2年目）（文部省指定）
〃	48 〃	学級経営のあり方について…全校職員研究 作文の指導過程の研究（郡中研指定研究）
〃	49 〃	神奈川県立教育センター理科教育研究協力校 学級指導、学級会活動について…全校職員研究
〃	50 〃	運動技能を高める効果的な指導（学習過程）（郡中研指定研究） 特別教育活動と学級経営について……全校職員研究
〃	51 〃	書くことの言語活動を高める効果的な指導（郡中研指定研究） 授業研究を通して学級指導、学級会活動の効果的な指導……全校職員研究
〃	52 〃	回路要素と基本的な増幅回路の指導（郡中研指定研究） 生徒の自主性・自発性を啓発する学級指導……全校職員研究



2. 指導方法の改善（文部省）

- 〃 8 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 武道を通した健全な心と身体の育成（文部省武道指導推進校）
- 〃 9 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 武道を通した健全な心と身体の育成（文部省武道指導推進校）
- 〃 10 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 武道を通した健全な心と身体の育成（文部省武道指導推進校）
- 〃 11 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）
- 〃 12・13 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりを生かし基礎学力の向上を図るための指導方法の工夫・改善  
（平成12,13年度神奈川県教育委員会研究委託校 一教育課程研究校理科）
- 〃 14 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。  
一生徒一人ひとりの生きる力を育む指導法の工夫一（郡中研・町教委指定研究）
- 〃 15 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。  
一生徒一人ひとりの生きる力を育む指導法の工夫一（町教委指定研究）  
2. 生徒理解を深め、互いに認め合い、思いやりの心を育てる生徒指導  
一学校不適応生徒への指導の充実をめざして一（神奈川県教育委員会推薦研究校）
- 〃 16 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。  
一生徒一人ひとりの生きる力を育む指導法の工夫一（町教委指定研究）  
2. かながわキャリア教育推進地域指定事業（文部科学省委嘱事業）
- 〃 17 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりの生きる力を育む人権教育・キャリア教育の指導法の研究  
（2年目）（文部科学省委嘱事業：実践協力校）
- 〃 18 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりの生きる力を育む人権教育・キャリア教育の指導法の研究  
（3年目）（文部科学省委嘱事業：実践協力校）
- 〃 19 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりの生きる力を育み、問題行動等を未然に防止するための指導法について  
（神奈川県教育委員会調査研究校）
- 平成 20 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりの生きる力を育み、問題行動等を未然に防止するための指導法について  
一自己有用感の育成をとおして一（神奈川県教育委員会調査研究校）
- 〃 21 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 生徒一人ひとりの生きる力を育み、問題行動等を未然に防止するための指導法について  
一自己有用感の育成をとおして一
- 〃 22 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 自己有用感をはぐくみ、学力向上を図る指導のあり方  
一授業と家庭学習の工夫をとおして一
- 〃 23 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）  
2. 自己有用感をはぐくみ、学力向上を図る指導のあり方  
一授業改善と家庭学習の習慣化をめざして一  
3. 確かな学びに通じる“質の高い授業”をめざして  
（かながわ学びづくり推進地域研究委託事業）
- 〃 24 〃 1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。（町教委指定研究）

2. 自己有用感をはぐくみ、充実した学校生活を送る指導のあり方  
～学力向上と不登校状況の改善を目指して～

〃 25 〃

1. 人権尊重に根ざした生徒の育成はどのように進めたらよいか。(町教委指定研究)
2. 自己有用感を育む授業の実践 ～わかる授業をめざして～